



## 最大 24 レイヤーの広画角レーザーレーダーを開発 —オートモーティブワールド 2015 ZMP 社ブースにて参考出品—

2015 年 1 月 13 日

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山名 昌衛、以下 コニカミノルタ）では、このたび、TOF（Time Of Flight）方式\*で垂直方向に最大 24 レイヤー、水平画角最大 180 度の広範囲スキャンが可能なレーザーレーダーを開発いたしました。

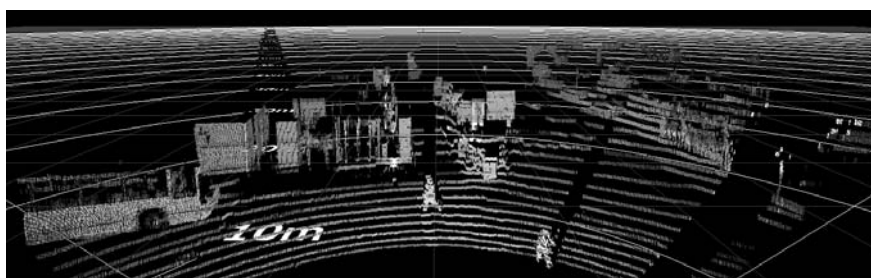
本レーザーレーダーを使えば、夜間でも街灯などの明かりに影響されず、人と地形・構造物などの物体を区別しながら、人や物体をリアルタイムに検知・観測することが可能です。

### 【コニカミノルタ開発 レーザーレーダーの主な特長】

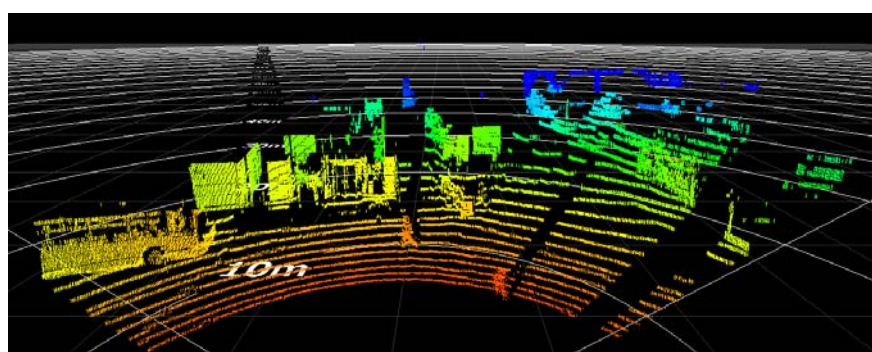
- ・垂直方向に最大 24 レイヤー、水平画角最大 180 度の広範囲スキャンが可能
- ・上記画角とリアルタイムを両立し、高精細な三次元情報の取得が可能
- ・測定距離最大 車両：100m 以上、人：50m 以上
- ・外乱光に強い
- ・隙間の無い画素配置を実現



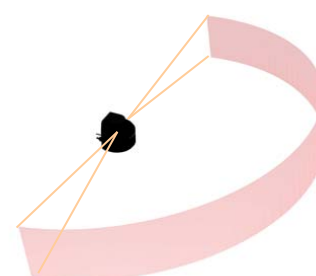
レーザーレーダー 外観



計測イメージ(輝度画像)



計測イメージ(距離画像)



走査イメージ

本レーザーレーダーは、自動運転/高度運転支援システムの開発や建機・物流搬送機器・移動ロボットなど、様々な領域での活用を見据え、さらに開発を進めていきます。

なお、東京ビッグサイトで1月14日～16日に開催されるオートモーティブワールド2015/第3回コネクティッド・カーEXPOの株式会社ZMP（本社：東京都文京区、社長：谷口 恒、以下ZMP）ブースにて、ZMPの自動運転車両とともに、本レーザーレーダーが参考出品されます。

\*投射したレーザーがターゲットまで往復してくる時間から距離を計測する方式

【主な仕様】

		Type1	Type2
レーザー		クラス 1	
測定距離		車両(リフレクター) 100m 以上、 人 50m 以上	
検出画角 (分解能)	水平	±90° (0.12°)	±60° (0.12°)
	垂直	18 ライン(0.5°)	24 ライン (0.5°)
フレームレート		10 fps	
通信インターフェース		CAN、イーサネット	
サイズ (W×H×D) 、重量		180×132×150mm、約 1.4kg	
電源		12V	

\*仕様は現時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

お客様 お問い合わせ先：

コニカミノルタ株式会社 開発統括本部 第1技術開発センター TEL：042-660-9803 丹内

-----報道関係お問い合わせ先-----

コニカミノルタ株式会社 広報グループ TEL：03-6250-2100